




団体名	兵庫運河 真珠貝プロジェクト		
団体の所在地	神戸市兵庫区	代表者名	佐々木 亨

1. 事業名	兵庫運河 真珠貝プロジェクト
2. 実施期間	平成 21 年 5 月～平成 22 年 2 月
3. 主な実施場所	兵庫運河 周辺
4. 活動形態	実践活動
5. 活動内容・結果	<p>1、あこや貝を育成することで、生き物の生存と環境の大切さを学びます。</p> <p>2、あこや貝から採取した真珠を自分のオリジナルジュエリーに加工します。</p> <p>これらの事業を神戸市内小学校児童・保護者を対象に実施します。 平成 21 年度の参加者は児童・保護者を中心に 204 名でした。</p> <p>3、1シーズンあこや貝の育成作業を経験した会員は、2年目以降の活動参加を希望する場合、アップステアークースとして「真珠の理科室」か「パール・ファッション・アート」に参加していただきます。真珠の理科室は運河の水質観察、微生物調査、あこや貝の貝殻・身肉等資源再活用の方法を研究し、パール・ファッション・アートでは、採れた真珠をジュエリーに加工して、アートとして活用する方法を研究します。これらのコースは兵庫県立兵庫工業高校の先生方の指導を得て、自ら楽しく学ぶシステムです。（尚、年目以降参加される方には当プロジェクトのスタッフとして協力いただいております。）</p>
6. 成果・反響・反省点等	<p>1、 成果</p> <p>あこや貝の育成作業を終えて貝から真珠を取り出すとき、子どもたちは貝の命の形である真珠を心から大切にしたいと思えるようになり、あこや貝をかわいそうと思うようになりました。そのことから、真珠を採った後、貝殻や身肉を再活用する方法を研究し、あこや貝の貝がらをチョークに加工しました。また貝殻の真珠層を抽出することに成功しております。</p> <p>兵庫運河の水質を研究して、あこや貝がもたらす水質浄化作用の研究、永年堆積した泥の分析など、専門的な研究もすすんでおります。</p> <p>2、 反響</p> <p>地元小学校の環境体験学習のフィールドとして、運河に生息する微生物を顕微鏡で観察する学習を実施したところ、地元小学校から活用のご希望をいただき、当プロジェクトも、平日に児童の学習を受け入れる態勢を整え、できるだけ多くの学校の要望に応じてまいります。</p> <p>平成 20 年に神戸で行われたG8環境大臣サミットで、神戸市の環境への取り組みとして、エタノールバス燃料、神戸空港でのウミガメの放流とともに、当プロジェクトが世界に向けて発信されました。</p>

	<p>3、課題</p> <p>これまで活動してきた兵庫運河の浜山地区がプロムナードとして改修されることによって、運河内で新たな活動場所を模索することになりました。そのために水質検査やあこや貝の生息実験を行って貝の成長に適した場所を探します。</p> <p>近い将来伊勢・志摩でよく見られる真珠養殖筏を、兵庫運河に浮かべたいと思っております。</p>
<p>7.成果物</p>	<p>真珠ジュエリー(ネックレス・リング・ペンダント・ブローチ・ストラップ等)</p> <p>あこや貝殻活用チョーク (神戸市内全小学校に寄贈した。)</p> <p>貝殻真珠層抽出工程(化学的な変化によって抽出した。)</p>
<p>8.活動写真・説明</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>あこや貝の浜揚げ エリーになります</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>真珠はジュ エル</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>あこや貝の育成作業 真夏の 作業で結構キツイ。でも楽しそ う。</p> </div> </div>	